

別紙3 本県産農産物への影響

平成23年3月25日現在

市場	販売日	品名	返品(ケース)	残荷(ケース)	備考
A市場	3月17日	ねぎ	24		茨城県産ということ で返品。 栃木・群馬県産 も同様に全品目で 取扱いを止めるお 店あり。
		ほうれん草	75		
	3月18日	ほうれん草	95		
	3月19日	春菊	29		
		にら	54		
		ほうれん草	223		
		小松菜	39		
	ねぎ	186			

原子力災害特別措置法第20条第3項にもとづく指示



ほうれん草、カキナの出荷自粛

(20日・21日は休市)

市場	販売日	品名	返品(ケース)	残荷(ケース)	備考
A市場	3月22日	ピーマン(袋)	30	300	返品に加え、売り 切れず残荷になる ものが増加。 小松菜、チンゲ ン菜など非結球性 葉菜類だけでな く、トマト、キュウリ、 ピーマンなども残 荷増。 このほか長期貯 蔵(かんしょ)まで 荷受け拒否する事 例も。
		ピーマン(バラ)	50	700	
		きゅうり	1,350	436	
		トマト	30	2,355	
		チンゲン菜		490	
		にら		72	
		白菜		200	
	3月23日	ピーマン(バラ)	100		
		トマト	850	230	
		みず菜	180	372	
		春菊	2		
		にら	214	217	
		小松菜	3		
	3月24日	チンゲン菜		660	
		にら	54	329	
		春菊	40		
		チンゲン菜		300	
		みず菜	180	372	
	3月25日	トマト		800	
にら			15		
みず菜		600	300		
トマト			102		

【取引先のコメント】

- れんこんのように本県産しかない品目は荷動きがあるが、他の品目は非常に動きが悪い。
- 市場販売単価の比較 単位：円/kg

	17日販売	25日販売	割合
ピーマン	610	189	31%
きゅうり	229	85	37%
みず菜	490	88	18%
いちご	719	448	62%

下げ幅の小さい品目でも6割、下落の大きい品目では5分の1以下の価格。

別紙4 JAグループ茨城 主要品目 販売状況

品名	販売単価(円/kg)				返品・残荷状況(ケース) 3/23現在			返品・残荷状況(ケース) 3/24現在		
	震災前	震災後	単価差	下落率(%)	返品数	残荷数	計	返品数	残荷数	計
	3/10	3/23	震災前-震災後	震災後/震災後						
品目計	234	153	81	65%	1,893	5,866	7,759	443	5,543	5,986
にんじん	176	175	1	99%			0			0
小松菜	227	121	106	53%	3		3			0
春菊	323	243	80	75%	2		2	40		40
チンゲン菜	288	135	153	47%		660	660		500	500
みず菜	297	162	135	55%			0	346	908	1,254
にら	319	240	79	75%	214	217	431	54	409	463
エシャレット	962	822	140	85%			0			0
ねぎ	265	139	126	52%		67	67	3		3
はくさい	67	68	-1	101%			0			0
レタス	147	92	55	63%		310	310		20	20
サニーレタス	216	145	71	67%		60	60		10	10
グリーンカール	204	162	42	79%		30	30		10	10
ロメインレタス	198	134	64	68%			0			0
キャベツ	67	56	11	84%			0			0
大葉	1,697	1,013	684	60%			0		15	15
ピーマン(袋)	585	229	356	39%		695	695		200	200
〃 (バラ)						1,185	1,185		870	870
なす	463	282	181	61%			0			0
トマト	286	123	163	43%	850	230	1,080		800	800
きゅうり	248	76	172	31%		1,500	1,500		500	500
れんこん	372	450	-78	121%			0			0
かんしょ	165	176	-11	107%			0			0
いちご	863	391	472	45%			0			0
ほうれん草	375	—	—	—	814		814		870	870
パセリ	483	—	—	—	10		10			0
その他		—	—	—		912	912		431	431
販売状況	計画停電の実施による量販店の営業時間の短縮、加工・業務向け注文の減少、燃料不足による配送問題などにより、先週後半から販売環境はわるくなっていたが、青果物への放射能問題が公表されるようになったことで、さらに動きがわるくなった。量販店によっては冷静に対応してくれているところも一部あるが、全体的には茨城産というだけで仕入を控えたり、売れない状況。									

※ 返品・残荷数量は、京浜地区の主要市場8社からの聞き取り

※ その他品目は、こだますいか、みつば、マッシュルーム、わさび菜等